

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成26年 9月26日 午後 1時30分 開会 午後 3時12分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	奥津勝子 高橋英俊 二宮加寿子 渡辺順子 坂田よう子 片野哲生 吉川重雄 高橋富美子 竹内恵美子 三澤龍夫 関 威國 鈴木京子 清水弘子
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 藤家教育長 二挺木政策総務部長 大槻総務課長 常松副課長兼公共施設係長 相田教育部長 瀬戸子育て支援課長 齋藤副課長兼子育て支援係長
5 職務のため出席した職員	局 長 飯田 隆 書 記 波多野昭雄
6 協議等の事項	(1) 議会報告会について (2) 意見書案の提出について
7 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の4件について、お知らせを受けた。

①平成26年度卓話集会について

「みんなで創る～地域の「話・輪・和」を目指して」をテーマとして開催してきた卓話集会が9月20に終了した。24地区合計で421名の参加者があった。

②合併60周年企画提案型事業について

町の補助事業として決定した、「大磯お茶の間映画館」と「大磯うつわの日」の2事業が実施される。

③平成26年度大磯町行政評価（外部評価）の実施について

10月4日（土）に外部評価を一般公開で実施する。

④合併60周年記念事業「大磯チャレンジフェスタ2014～つなごう「健康の輪～」の開催について

10月5日（日）に大磯運動公園及び星槎湘南大磯キャンパス（万台こゆるぎの森）において「大磯チャレンジフェスタ2014」を開催する。

◎主な質疑

なし

(2) 町報告事項

①子ども・子育て支援新制度における利用者負担（保育料）の考え方について

平成27年4月から施行する子ども・子育て支援新制度における利用者負担（保育料）は、国が定める基準額を限度として、世帯の所得の状況に応じて町が定めることとされている。現段階においては、国からの提示は利用者負担（保育料）のイメージであるが、10月から始まる幼稚園及び保育園の募集等に際しては、利用者負担（保育料）に対する町の考え方を保護者に提示する必要があることから、現段階での町の考え方、方向性についての説明があった。

◎主な質疑

問： 保護者を対象に新制度に係る説明会を実施する中で、いろいろな意見があったようだが、意見を取りまとめ議会に説明する考えはあるのか。

答： 説明会がすべて終了した後には、意見を取りまとめ議会へ報告する。

問： 利用者負担が変わるということだが、例えば1号認定で一番対象者が多い階層区分はどれか。

答： 1号認定については、4番目の階層である「④町民税所得割課税額211,200円以下」が、2号認定及び3号認定については、6番目の階層である「町民税所得割課税額301,000円未満」が一番多くなると予想している。

問： 新制度に移行すると、町の財政負担が軽減されるのか、それとも国の負担が軽減されるのか。

答： 国からの財政措置については、現時点で国から示されていないため、町の持ち出しがどの程度になるか不明である。公定価格が確定し次第算出していく。

問： 説明会は、本日の資料と同じもので行ったのか。

答： 別の資料で説明している。なお、説明会資料でも国の示した利用者負担のイメージを記載している。

問： 「児童一人あたりの年間負担額」は担当課が算出したのか、それとも財政課が算出したのか。

答： 担当課で算出した。

問： 国からの情報が決まり次第委員会等で即座に説明されるのか。

答： 国からの情報、近隣市町村の状況も調べ、福祉文教常任委員会で説明していく。

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

○9/16 議会運営委員会の概要・・・吉川委員長  
(提出予定議案の追加)

○8/20 総務建設常任委員会協議会の概要・・・渡辺委員長  
(自然エネルギーの条例制定に向けた取り組み)  
(閉会中の所管事務調査について)

○9/ 4 福祉文教常任委員会の概要・・・高橋(富)委員長  
(陳情第7・8・9・11号、議案第34・35・36・37号の審査)

○8/26 議会だより編集委員会の概要・・・坂田委員長  
(前号反省・次号編集日程及び紙面構成検討)

②監査委員からの報告・・・竹内監査委員

③農業委員からの報告・・・二宮委員

④8/19 県町村情報システム共同事業組合議会臨時会、町村長・議長合同  
研修会・・・奥津議長

⑤8/20-22 関東議長会・・・奥津議長  
(研修内容：グリーンツーリズムと農業施策・観光施策、ふるさと  
納税・ふれあいバス事業など)

⑥8/28 3市3町・厚木市 各議長意見交換会・・・奥津議長  
(平塚市議場見学)

⑦9/ 6 国際姉妹都市高校生派遣事業渡航報告会・・・奥津議長

- ⑧その他  
なし

(5) 協議事項

①議会報告会について

議会報告会開催要領に基づき、今後の議会報告会をどのように行っていくか意見交換を行った。11月の議会報告会については、議会運営委員会の委員で協議することとした。

②意見書案の提出について

提案者である二宮加寿子議員より、9月定例会最終日に「軽度外傷性脳損傷に関わる周知と労災認定基準の改正を求める意見書(案)」を提出したい旨の話があった。本意見書の賛同者は福祉文教常任委員会の正副委員長と決まった。

事務局より、県町村議長会会長より依頼のあった「地震財特法の延長に関する意見書(案)」を同じく最終日に提出したい旨の説明を行った。本意見書の提出者は、議会運営委員会委員と決まった。

(6) 事務局からの報告

①視察の受け入れについて

10月6日(月)に和歌山県串本町議会が議会活性化と開かれた議会運営について、10月14日(火)に福井県おおい町議会が議会活性化・政策提言等について、10月31日(金)に栃木県野木町議会が議会現況・議会活性化・議会基本条例について視察するために来庁する。

②町村議会議員研修会について

11月20日(木)に愛川町文化会館において、県内町村議会議員を対象にした研修会や自治功労者表彰式が開催されるので、出席を予定してほしい。

③その他

- ・次回の議員全員協議会は、10月16日(木)午後1時30分からの予定